

インパクトレポート・ブック 要約版

長野県とSDGsの関わり

- グリーンボンドの発行を通じ、県内のESG債への投資・発行を促す一助となることに加え、SDGsの「6：安全な水とトイレを世界中に」、「7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「13：気候変動に具体的な対策を」、「15：陸の豊かさを守ろう」、についての達成に貢献するものと考えます



グリーンボンド発行までの流れ

時期	出来事
2019年10月	令和元年東日本台風で県内各地に甚大な被害
2019年12月	「気候非常事態宣言-2050ゼロカーボンへの決意」を発出
2020年4月	「長野県気候危機突破方針」を策定
2020年10月	グリーンボンド（10年債）を発行。30件の投資表明を獲得
2021年10月	グリーンボンド（10年債）を発行。87件の投資表明を獲得

具体的な資金充当事業の一例



小水力発電所の設置



地域鉄道の車両更新補助



県立学校の照明交換



林道の整備



砂防施設

令和3年度グリーンボンドの発行概要

長野県 令和3年度第3回公募公債（グリーンボンド(10年)）			
発行日	2021年10月25日	発行額	100億円
利払日	毎年4月・10月の25日	利率	0.145%
償還日	2031年10月24日	評価機関	JCR（評価:Green1）

令和3年度グリーンボンドに係るレポーティング

- 2050年にCO2排出量実質ゼロの達成と、自然災害による被害の緩和を実現するために、以下の事業に100億円を充当しました

プロジェクト分類	対象事業	充当金額 (百万円)
再生可能エネルギー	■小水力発電所の設置又はその補助	■576
クリーン輸送	■地域鉄道事業者（しなの鉄道）の車両更新に対する補助	■207
エネルギー効率	■県有施設・設備の更新 県立学校体育館照明のLED化、外灯のLED化等 ■県有施設の新築・全面改築	■424
生物自然資源 及び土地利用に係る 環境持続型管理	■信州の森林づくり事業（林道の整備）	■30
気候変動への適応	■交通インフラ整備 信号機電源付加装置、道路防災事業（法面工事）	■474
	■水害対策のための河川改修（拡幅や掘削工事）	■4,154
	■砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策	■4,135